

# 平家落人の町 大戸町会(神社マップ)



⑥浅間神社～館ヶ丘団地バス停(徒歩:40分)  
浅間神社～疱瘡神(20分)  
疱瘡神～蔵王社(10分)  
蔵王社～館ヶ丘団地バス停(10分)



鎌倉幕府時代の初期、平家の落人が大戸に遷移してきた。  
様々な地域から平家の落人が集まったため、各々が神様を祀ったと言われている。  
明治39年勅令により、神社合祀政策がすすめられたが、大戸の殆どの神社が合祀に反対し、大戸の神社13社中10社が神社として神社庁に登録されている。

神社名	氏子数	祭典
神明神社	7	10月 1週日曜日
御嶽神社	5	5月第2週
正八幡社	16	4月 第3週日曜日
大六天社	10	9月 第1週日曜日
山王社	4	4月29日
八雲神社	-	8月 第1週土曜日
子ノ神社	9	4月 第3週日曜日

神社名	氏子数	祭典
江柄八幡社	5	11月15日前後の週末
熊野神社	6	11月23日
浅間神社	6	9月最終の日曜日
若宮八幡社	7	秋分の日近辺
蔵王社	3	10月第3週 日曜日(不定)
山ノ神	-	-
疱瘡神	-	-



③山王社～大頭観音堂(徒歩:50分)  
山王社～電波塔碑(10分)  
電波塔碑～八雲八幡社(10分)  
八雲八幡社～カトウファーム(5分)  
カトウファーム～子ノ神社(5分)  
子ノ神社～江柄八幡社(10分)  
江柄八幡社～大戸観音堂(10分)



①東京家政学院バス停～神明神社(徒歩:22分)  
東京家政学院バス停～町田あいす工房ラッテ(2分)  
町田あいす工房ラッテ～夕焼け小焼け碑(15分)  
夕焼け小焼け碑～神明神社(5分)

⑤山之神～浅間神社(徒歩:55分)  
山之神～大地沢青少年センター(30分)  
大地沢青少年センター～若宮八幡社(15分)  
若宮八幡社～浅間神社(10分)

④大戸観音堂～山之神(徒歩:50分)  
大戸観音堂～熊野神社(5分)  
熊野神社～大地沢青少年センター(15分)  
大地沢青少年センター～山之神(30分)

②神明神社～山王社(50分)  
神明神社～御嶽神社(10分)  
御嶽神社～園林寺(5分)  
園林寺～正八幡社(5分)  
正八幡社～第六天社(10分)  
第六天社～山王社(20分)

ホームページ: <http://ooto-info.jp/>



Copyright (C) Makoto Jojo

作成: 城定 睦(正八幡社 氏子)



神明神社

創立:正保4年(1647)7月15日と伝えている。祭神:天御中主命(あめのみなかつぬしのみこと) 現存の社は平成18年1月改築



御嶽神社

正保4年(1647)9月15日、滝の谷に松本家の神として創立したものである。享保10年(1725)年7月25日社殿再建した。寛文7年(1667)3月の検地の時畑五畝二十歩の除地があった。鳥居の沓石に安永2年(1773)11月とあり鳥居の建立の年月日と思われる。祭神は日本武尊を奉斎する。



葦王社

昔は葦王権現といい今も「権現様」との俗称がある。延享2年(1745)11月1日吉沢小兵衛により恋地に奉斎したが、寛文7年(1667)3月の検地の際には除地として田二畝歩、畑二〇歩があった。祭神は安閑天皇を奉斎



正八幡社

当社は貞治6年(1367)7月15日の創立にして、小泉作左衛門が滝の谷に勧請した社である。寛文7年3月の検地の際には除地田一反一畝二歩と畑一畝一八歩があった。祭神は応神天皇を奉斎



八雲神社

創建の年代は不詳である。寛政9年(1797年)7月に社殿再建し、土ヶ谷天王社と五反田天王社を合祀して八雲神社としたものである。松田楽氏の土地寄進により現在地に奉斎したもの。大戸の天皇様と称する。大戸囃子は市の無形文化財であり、毎年祭礼には奉納があり御輿の町内巡行の都御を行う。祭神は素盞鳴男命を奉斎している。



若宮八幡社

慶長10年(1604年)9月8日 吉沢出雲が大戸に一族の守り神として勧請したのである。寛文元年(1661年)と宝永3年(1707年)3月に神殿再建した。寛文7年(1667)の検地の際、田三畝二七歩、畑四畝歩の除地があった。昔より内陣に奉安せる長方形のご神体は見ることを禁じられている。



大六天社

明暦3年(1657)7月15日円林寺の鎮守神として土ヶ谷に創立したのである。日吉山王大権現と称した。寛文7年3月の検地の時には山王権現畑二畝二十歩の除地があった。



江柄八幡社

社の創立は元禄14年(1701)11月3日。八木一族の守護神として春日谷に勧請したもの。寛文7年(1667)3月の検地の際に畑一反五畝一八歩の除地があった。ご神体は木彫りの座像で八幡大神の神像であり内殿に安置してある。祭神は応神天皇を奉斎している。



熊野神社

当社は元禄元年(1688)7月19日に大戸の所に奉斎したとあり寛文7年(1667)3月検地の際には熊野権現、畑九畝一五歩の除地があった。ご神像は、木彫りの八幡大菩薩の座像で、内殿に安置してある。祭神は伊弉那岐命、伊弉那美命の2柱である。



山王社

当社は明暦3年(1657)7月15日土ヶ谷に創立した。寛文7年3月の検地の時には山王権現畑二畝二十歩の除地があった。祭神は大己貴命(おおなむちのみこと)である。



山之神

相原町大戸の丑田地区、鎌倉古道沿いの山頂に、文政10年5月(1827年)の建立られ祀られた。近年土地開発の流れで大戸観音堂に遷された。その後大地沢の山林が昭和61年3月 未曾有の大雪害に襲われ又復旧に際し幾多の困難に遭遇したので地域の発願により相原町の山林の安全と豊穡を祈願して草戸山山頂に遷座を勧請した



疱瘡神

子供の水泡瘡が治ったことから大正3年6月に建立された



七面堂

山寺号は無く、七面堂もしくは、7面社と呼ばれていた現在は無住開山は元禄四年(1692年)



子ノ神社

当社は天文5年(1536)7月28日の創立である。本殿内のお厨子の中に行者の像のご神像を安置してある。(平成10年の放火により焼失した)祭神は高野行人の霊を祀るとあるが、大国主命の化身の子の聖尊者(ねのひじりそんじゃ)であるとしている。



夕焼け小焼け碑

中村雨紅が、「夕焼け小焼け」を作った当時、養子先だった 中村家(神主)の前に設置



電波塔碑

第2次世界大戦の終戦のポツダム宣言の電波を発したアンテナ跡



八木重吉

明治から昭和のはじめに活躍した、大戸地区出身の詩人 八木重吉記念館と、詩碑が3箇所にあります



浅間神社

年代不明 祭神:山梨県の浅間神社より御札を頂いて奉る。神社登録はしていない。



大戸観音堂

横浜線の相原駅のシンボルになっているお寺 坂東三十三ヶ所の札所で陰戸観音とも呼ばれる



圓林寺

市内に現存する唯一の天台宗寺院で創建正長八年(1428年)二月十四日と伝えられるが、開基などは明らかではない。境内の蓮は、大賀一郎博士の二千年蓮と各種の蓮



大地沢青少年センター

町田市が運営している施設 日帰りのバーバキューから宿泊まで可能。町田市民以外の利用も可能

町田あいす工房ラッテ  
ジェラートアイスが有名で行列のできるお店  
キューピットスター  
手作り弁当や、リンクと神社ハイキングのお供の購入が可能

佐藤畜産  
土曜日限定のチャーシューや惣菜等が有名

カトウファーム  
プリンやアイスクリーム・たまごが有名  
大とびら  
毎週土曜日、地元の新鮮野菜を持ち寄って販売  
大戸源流森の会  
大戸の里山を管理し、里山体験教室や竹細工教室も開催

大戸緑地  
東京都が高尾の自然を残すための緑地  
80種類近くの希少生物が生息  
相原養蜂  
大戸唯一の養蜂業・はちみつで購入もできます。

くうちん工房  
家具など手作りで作る木工房  
木工体験も可能です。